○平成31年2月4日青川砂防工事現場の見学会を開催しました。



いなべ市立治田小学校にて三重県桑名建設事務所長から土砂災害について説明を行いました。





一般社団法人三重県建設業協会桑員支部長(上)及び受注者の株式会社三輪建設(下)より建設業の担う役割はこのような公共工事(砂防工事など)を通じて、ここにいる児童の皆さんのいのちや、住んでいるお家を守っていることの説明を行いました。



青川(後谷川)砂防えん堤工事を担当している県職員から砂防えん堤のはたらきや特ちょう、工事の状況について説明を行いました。その後、バスにて移動し、工事現場の見学を行いました。



青川(後谷川)砂防工事現場の見学



株式会社三輪建設の現場代理人から説明を受ける様子



現場見学時に、青川(後谷川)砂防えん堤の大きさや工事の手順、完成の予定などの説明を行いました。建設中の砂防えん堤を実際に目のあたりにし、児童の皆さんは興味津々の様子でした。



建設中の砂防えん堤をバックにして記念撮影 【児童の皆さんの後ろにあるのが現在施工している砂防えん堤です。】

## ○建設業の作業体験(施工出来形管理作業の体験)

出来形管理の体験では受注者の株式会社三輪建設の社員といなべ市建設課の職員の方々にご協力をいただき、光波測距儀・レベル水準器を用いて、距離、角度、地盤の高さや、シュミットハンマーを用いたコンクリートの固さなどの測定を行いました。また、桑名建設事務所職員の指導によるドローン現場撮影を児童さんに行ってもらいました。

体験によって児童の皆さんに笑顔がみられたり、熱心に参加する様子がみられたりしました。



測量体験の様子



シュミットハンマー測定体験の様子



ドローンによる撮影体験の様子

今回の砂防工事現場見学会に参加した児童の皆さんにアンケートへのご協力 いただきました。

アンケート結果をご紹介します。

- Q1 見学会に参加してどうでしたか?
  - ⇒・体験したことがないことをたくさん体験できて楽しかった。
    - ・砂防ダムを作って安全になることを知ることができて、前よりきょうみをもてた。
    - ・分かりやすく砂防設備を教えてくれた。分からないところはこれからどん どん調べたいと思います。
    - いろいろなことが学べたり、しょうらいに生かせると思う。
- Q2 砂防設備は、どのような目的のためにつくるのかわかりましたか?
  - ⇒・土砂災害を少なくするためだけど、絶対に土砂災害がおきないわけでは ないことがよく分かりました。

- Q3 工事現場を見学して、ほかの公共工事についても、もっと知りたいと思いましたか?
  - ・あまり公共工事などに着目したことがなかったので工事見学できて良かったです。
  - ・工事見学をしてみて、公共工事はすごく大変だけど、すごくすばらしい 仕事をしているので、ぼくはもっともっと知りたい。
- Q4 今後、このような見学会があれば、また参加したいですか?
  - ・工事にたずさわっている人たちに分かりやすく説明してくれたから、 次回現場に行ったときにはどんな風になってるか気になるので、また参加 したい。
- Q 5 その他、楽しかったこと、わかりにくかったことなど、ご意見をお聞か せください。
  - ・砂防ダムが完成した時が楽しみです。
  - ・一番楽しかったのは、コンクリートの強さをきかいで測るのがすごく楽しかったです。あと、ドローンは初めて飛ばしたので、ドキドキしたけど飛ばせたのでうれしかったです。
  - ・私は台風などがきて、テレビなどで「ひなんしてください。」と言われた時におばあちゃんは「この家は昔から、こわれないから大丈夫。」と言っていたけど、これからは私から「青川の奥に砂防ダムがあるけど、それは、私たち家族が逃げる時間を作るためにあるのだから、早く逃げて。」と言いたいです。

児童の皆さんが建設業や建設工事に関心を寄せていただけたら幸いです。 ご参加くださった児童の皆さん、ご協力くださった、学校、市役所、建設業関係の皆さんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。